

学校法人 梶山女学園大学と高大連携協定を締結しました

令和7年12月19日（金）

令和7年12月18日（木）に本校と梶山女学園大学が、梶山女学園大学星ヶ丘キャンパスにおいて、高大連携協定を締結しました。

当日、本校からは川手校長、金澤教頭、大河内国際バカロレア主任、大谷国際探究科主任の4名が、梶山女学園大学からも黒田学長様はじめ4名が、式に参加しました。

その中で、川手校長からは「国際バカロレア認定校を目指す本校が、外国語教育に力を入れている梶山女学園と連携協定を締結することは意義深い。本校は、校則ではなく、スクール・コンステイチューション（憲法）として「Be gentle!」を掲げ、新しい学校になるべく大きく舵を切っているが、ぜひ梶山女学園大学のリソースを活用させていただき、両校にとって実りある連携になるようにしたい。」と述べました。



黒田学長様からは、「7学部11学科をもつ本学と津島高校がこの連携協定に基づいた具体的な取組がすすめられるよう、すぐにでも担当者間の検討を始めたい。」という力強いお言葉をいただきました。



また、外国語学部の藤岡学部長様からも、「音読コンテストなど今までに津島高校が参加した取組も含め、両校での取組を発展させていきましょう。」と連携を歓迎するお言葉をいただきました。

この協定締結により、今後、外国語学部において長期休業中に第2外国語を中心としたワークショップを実施したり、外国語を母語とする大学教員の津島高校への派遣をしたりするなどの活動が、見込まれています。



会の終了後、本校からの参加者は藤岡学部長様のエスコートによって、外国語学部棟を見学させていただきました。そこでは、上級生が下級生に対してリスニングやスピーキングの学びの機会を与えていました。また、図書館にはレベル別になった外国語で書かれた蔵書がありました。



今年度、本校は愛知大学と創山女学園大学の2

校と高大連携協定を締結しました。産学併せて外部の方のお力添えをいただき、津島高等学校・附属中学校は探究的な学びや国際理解教育の充実をこれからもすすめてまいります。ご期待ください。

愛知県立津島高等学校・附属中学校 教頭 金澤 学